

(JAL退職者懇談会へお寄せいただいた声) 2月10日付

企業年金を巡る大騒動の際は、お世話になりました。

昨日、一時金を含めた確定申告を済ませました。これだ一件落着ですね。

私は、1994年にJALを早期退職以来、今日に至るまでマスコミの通訳を務めております。JAL31年+マスコミ17年の職業人生も、いつの日か終りを告げることでしょうが、野村克也監督や工藤公康投手の心境というか、「老兵は死なず消え行くのみ」と述べたマッカーサー元帥の心境です。

昨年6月ですが、JALに勤務中に蓄えたものを周り回って社会に還元したいという気持ちから、ブログとメルマガを発行し始めました。

TOEIC990満点取得英語通訳者のブログ

<http://toEIC990win.jugem.jp/>

TOEIC990満点取得英語通訳者のメルマガ

<http://archive.mag2.com/0001339853/index.html>

先の見通しが立たないのはJALだけではありません。日本および世界の進む道は混沌としております。若い世代の中で、自分が住む国を選びたいと願う人たちを助けるのが私の夢です。

JALを去って以来、自分の決断が間違っていたと思えるようにJALが良くなって欲しいと願っていましたが、そうはなりませんでした。

しかしながら、JAL再生を心から願うものです。

神奈川県在住 中村 孚(なかむら まこと)